スマートフォンを使った渉外営業サポートシステム

パブリッククラウドを活用した営業基盤構築による業務効率化

2011年04月22日 トップツアー株式会社



【弊社のご紹介】2006年創業50周年を機に「東急観光」から主力商品ブランド名である「トップツアー」に社名変更し今日に至っています。※2011年は55周年

商号	トップツアー株式会社(TOPTOUR CORPORATION)
登録	観光庁長官登録旅行業第38号
本社	東京都目黒区東山3丁目8番1号 TEL:(03)5704-3750代表
創業	1956年(昭和31年)1月31日
資本金	30億円
事業	旅行業(主に渉外営業による法人旅行を取り扱う)
従業員	1,801名(平成21年3月1日現在)

【弊社のご紹介】法人様向けの団体旅行部門を主力事業とし、全国約100店舗、約 1,000名の営業マンが渉外営業活動を通じて、下記のような旅行を取り扱っています。

職場・グループ旅行 Office Group travel 会議・研修・セミナー・大会・学会 Meeting,Incentive,Conference,Event

企業報奨旅行 Incentive Tour プロモーション Promotion

教育旅行 Educational Travel 訪日旅行 Inbound Tour

エコツアー Eco & Green Tour ビジネス出張 Business Travel Management 【外部環境:旅行業界】旅行業者の総取扱額は約8兆円で近年横ばいで市場が成熟しているため、過当競争になり、結果業界の生産性は低い状況にある。

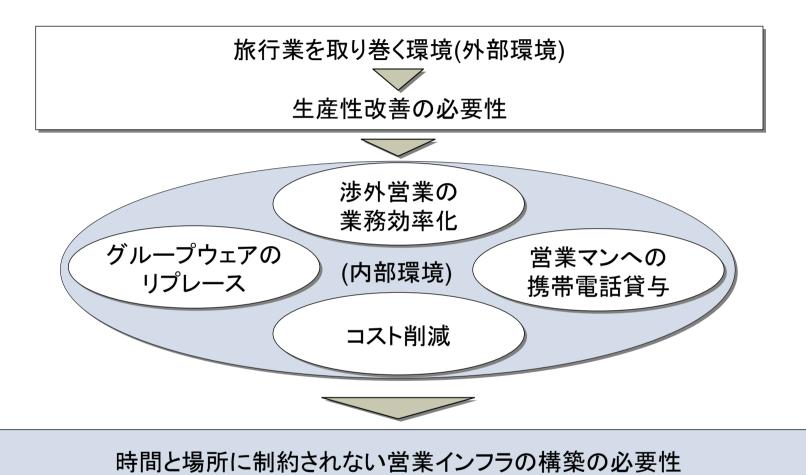
■旅行業者の総取扱額の推移・・・・・ 約8兆円で近年ほぼ横ばいで過当競争に陥っている



■旅行業者の経営指標 ・・・・・ 営業利益率は0.4%台と低生産性

	粗利益率	取扱額 人件費率	営業収入 人件費率	取扱額 営業利益率	取扱額 営業費比率	1人当り人件費 (千円)
498社平均	9.96%	4.53%	45.51%	0.42%	9.55%	4,259
	10.79%	4.77%	44.25%	0.38%	10.41%	4,963
従業員1,001人 以上16社平均	10.66%	4.83%	45.33%	0.42%	9.55%	4,474
	12.22%	5.21%	42.59%	0.41%	11.81%	5,040

【導入の背景】外部環境に見た生産性改善の課題に加え、老朽化したグループウェアの リプレースの必要性、全営業マンへの携帯電話の貸与の必要性を抱えていました。

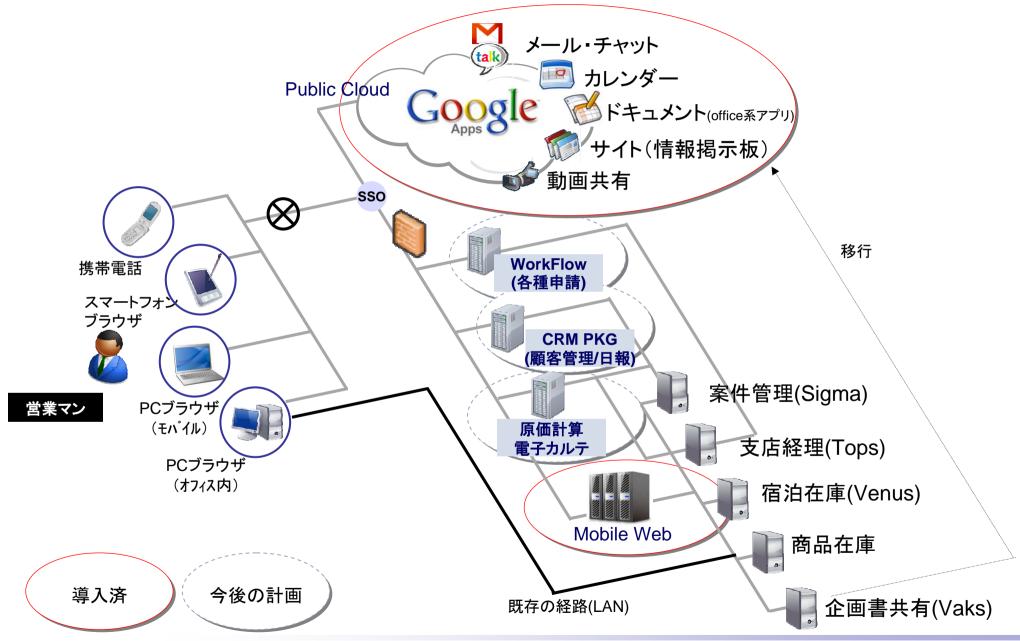


クラウドコンピューティング等最新IT手法によるアプローチの検討(社内プロジェクト立上)

【導入の背景】社内プロジェクトを立ち上げて下記の営業基盤構築の要件を満たすシステムの検討が始まった。

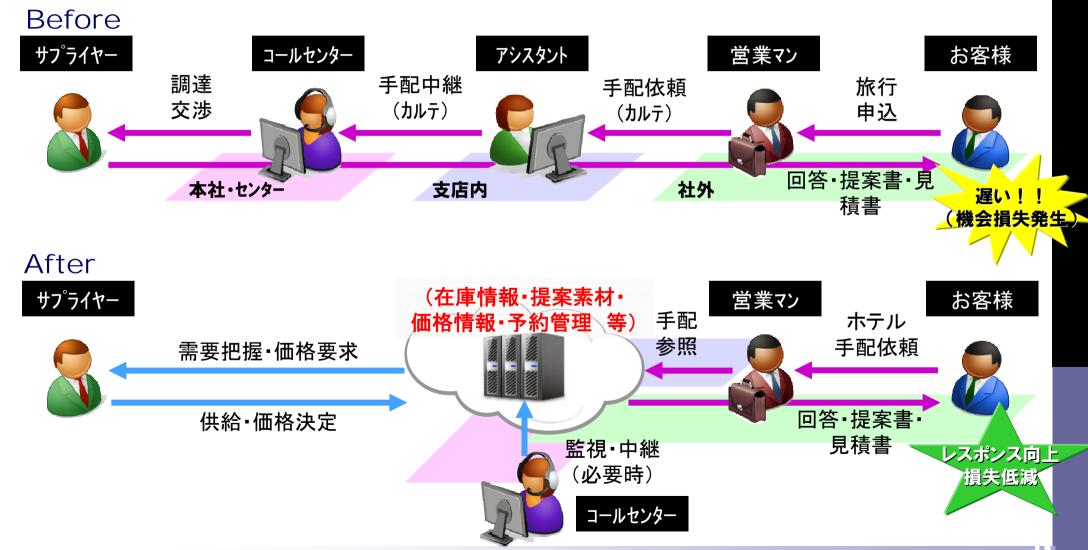
- 1. 場所と時間に制限されない営業系システムであること
- 2. 顧客・会社とのリアルタイムなコミュニケーションを可能なこと
- 3. ナレッジ共有の一層の推進ができること
- 4. ユーザビリティが向上すること
 - ⇒リアル性の高い情報検索による提案力向上と早期クロージング、 機会損失の低減、無駄の排除
- 5. 内勤者不在でもまわる業務フローが構築できること (SoHo化も視野に)
- 6. 本社管理部門のコスト削減の一助となること
 - ⇒ 新たな店舗ネットワークの構築、業務効率化による本社を含む バックオフィスコスト、IT周辺コストの削減

【今回開発内容】グループウェアにパブリッククラウドを採用。別途団体旅行案件管理、経理、商品在庫とファイル連携する仕組みを構築し、社外からのアクセスを可能にした。



【今回開発内容】社外アクセスを可能にし、商品在庫照会・手配、入出金照会、団体旅行案件の情報更新などを機動的にできる仕組みで業務プロセス短縮を実現

従前、お客様の用件は一度社内に戻ってから処理する必要があり、レスポンス悪く機会損失が多かったが、今回はメールチェックをはじめ営業周辺業務を社外アクセス可能にし、業務を効率化させた。



【導入スケジュール】社内機関決定を受けてから、3ヶ月でのスピード導入となった。

生産性改善のための社内プロジェクト立ち上げ 2009年6月 営業インフラとしてSaas型アプリの研究を開始 2009年8月 複数ベンダー様と接触 選択肢の整理 Google Apps vs Notes Ver 8.X 2009年11月 2009年12月 機関決定 導入プロジェクト立ち上げ(1/5) 2010年1月 要件定義(1ヶ月間) 掲示板類の移行作業(~3月末) 2010年2月 3ヶ月 Android決定 テスト環境構築・マニュアル作成・導入研修 2010年3月 サービスイン 2010年4月

【ポータルサイト】一日の業務のスタートページとしてのポータルサイトを作成しました。本社からのお知らせをガジェットで挿入し、メール削減にも有効でした(GoogleApps)



【TOPTOUR Mobile Web for Android】団体旅行案件の情報管理や旅館・ホテル・ツアーの空室・料金情報の照会、入出金の照会が可能です。



2010年4月全社一括導入(営業担当者約1,000台)

【ご参考資料】TOPTOUR Mobile Web画面ショット

団体旅行案件情報照会•更新





入出金情報照会





宿泊商品在庫・料金照会及び手配依頼







パッケージツアー在庫・料金照会及び手配依頼







【今後の予定】添乗員が旅行先で入手したレアな現地情報をスマートフォンに画像や動画で記録し、社内地図DBにマッシュアップする仕組みも検討しています(情報共有)。

システム概要



【今後の予定】固定回線の削減とスマートフォンによる内線化を進めます。

PBX導入後の電話フロー(イメージ):

PBX導入により、パートナー支店のお客様の電話をリーダー支店または遠隔地の業務センターなどで受け取りができ、パートナー支店軽量化の一助となるほか、通話料の削減・回線料の削減に寄与する

今後 (計画)



